

～Thank you～

谷地南部小学校
校内研究日より
2023. 12. 26
No.16文責 菅野

桃鉄学びカフェ

クリスマス学びカフェ後半は、「桃鉄教育版」について実際にやりながら学びました。まず、桃鉄とだけ聞くと、家庭で行うゲームのイメージが強く、学校でやっていいのかと悩んでしまいます。伊藤先生が12月に行った実践を基にいろいろ教えて頂きました。

学びカフェで話題になったことは以下の通りです。

- ・楽しくて子どもがやめられなくなってしまうのではないかと…。
→教師の管理画面でプレイするために発行した授業パスワードの有効時間を決めることができるので、子どもが家で夜遅くまでやっていた…ということはない
- ・貧乏神は出てこないの、持ち金が減りすぎることはない。
→ゲームよりトラブルになりにくい、悲しい思いをしにくい。
- ・学びたい地方を限定して遊ぶことができる。
- ・駅周辺の地理情報や有名施設や名産品などの情報が表示される。
→よりその土地について詳しく学べる。
- ・物件などを購入する際に、足し算や引き算が身につくかも。
- ・予想収益が分かるので%の感覚が身につくかも。
→学習要素があって良い。



★ゲームが教育現場に広がる理由は、「いつの間にか学んでいる」という良さがあること！
「教育のために」としてしまうと子どもはやる気をなくす。まずは、楽しむことが大切。

この日は、教頭先生のお誕生日でした！学びカフェの最後にろうそくをつけたケーキでお祝いをしました。教頭先生おめでとうございます！みんなでケーキを食べてとても温かい学びカフェでした。
学びカフェにケーキを2ホール（+1ホール）準備してくださった教頭先生ありがとうございました。

教頭先生食べているこのケーキは秀樹先生が準備してくださいました。ありがとうございました。

